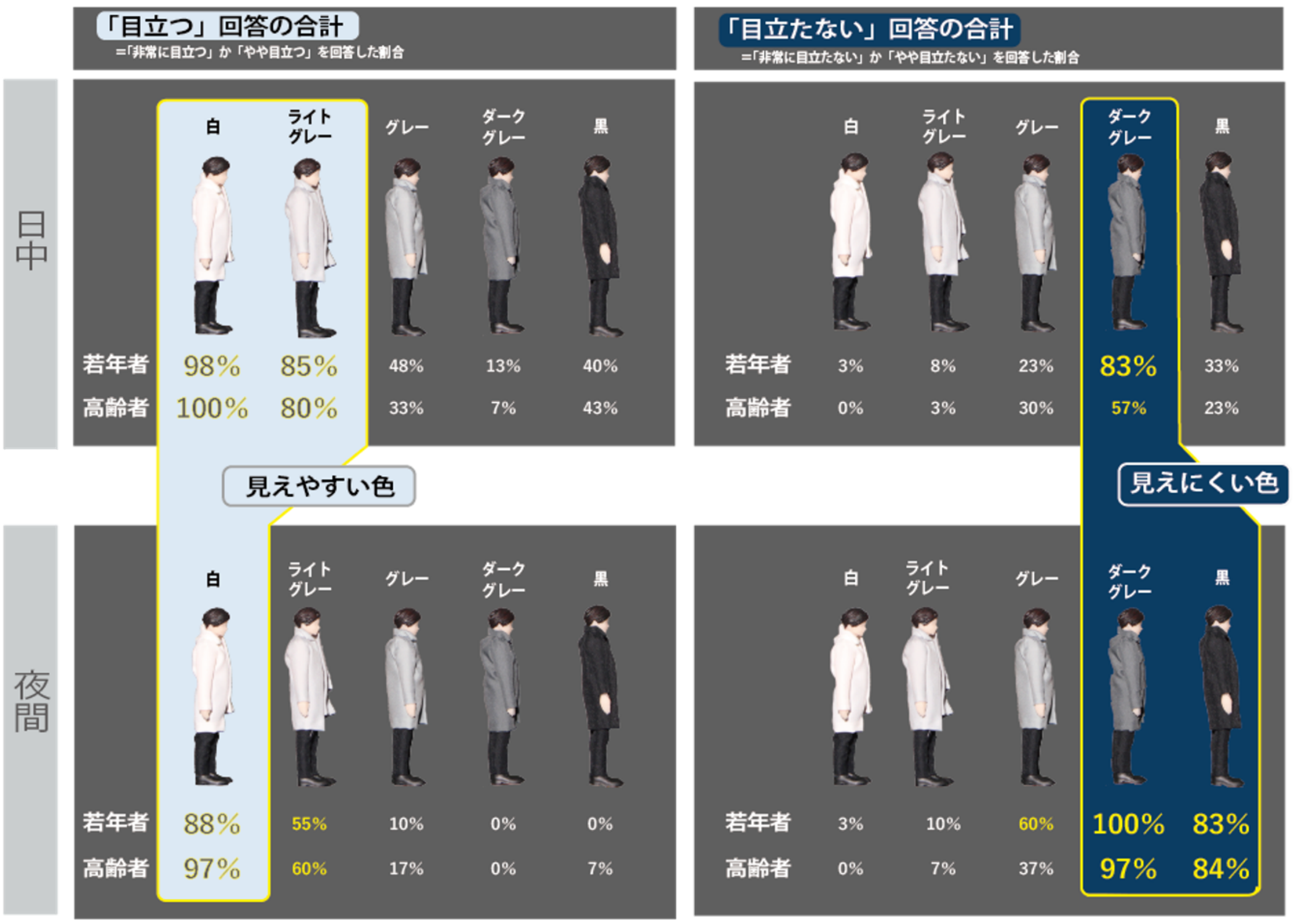
昼間に目立っていた服装が夜には見えにくくなる？

歩行者の服装色に関するフィギアによる視認性評価実験

モノトーン編

服の色によっては車から見えにくい？

ふだん私たちの着ている服の色はクルマから見えやすいと言える のでしょうか?
モノトーンの服装を着た道路にいる歩行者について、日中と夜間、 そして若年者と高齢者によって、「見えやすさ」がどう違うかにつ いて調査してみました。
　結果は ...
「見えやすい色」は、日中は白とライトグレーで、夜間は白のみ。
「見えにくい色」は、日中はダークグレー、夜間はダークグレー以外に、黒も見えにくいという回答が多くありました。



ポイント

最近多くの人に好まれるようになった黒やダークグレーの服装は、ドライバーからは気づきにくいことがわかりました。

昼間に目立っていた服装が夜には見えにくくなる？

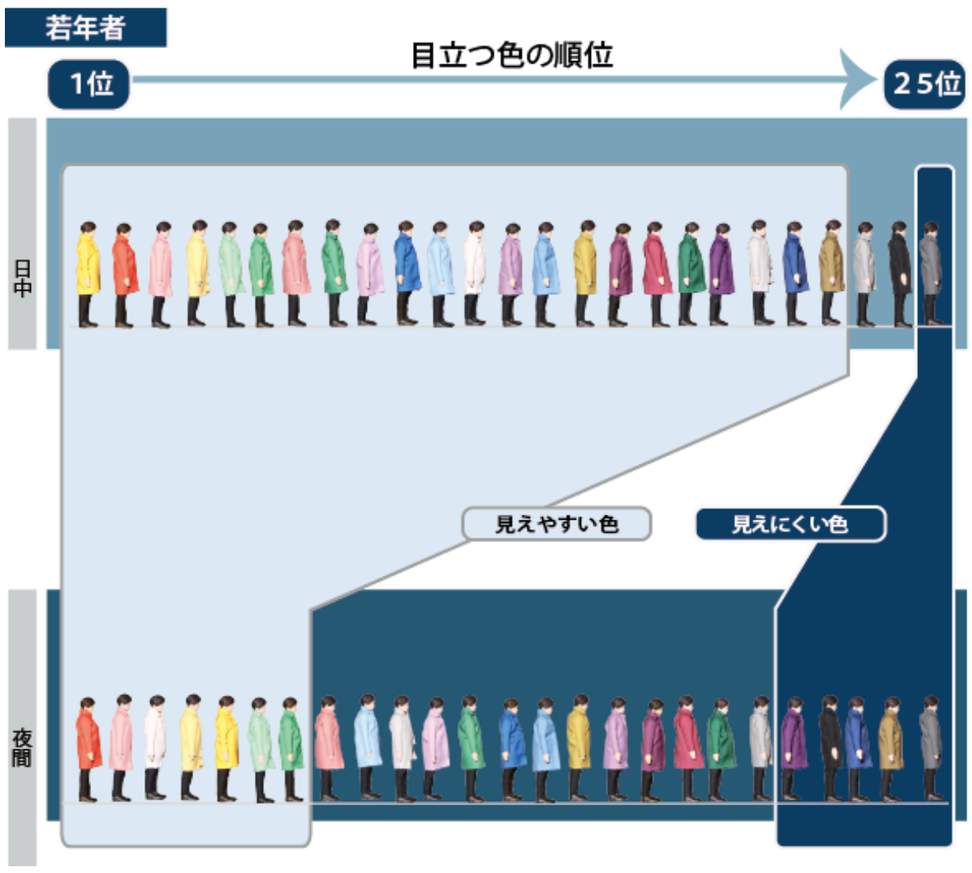
歩行者の服装色に関するフィギアによる視認性評価実験

有彩色編

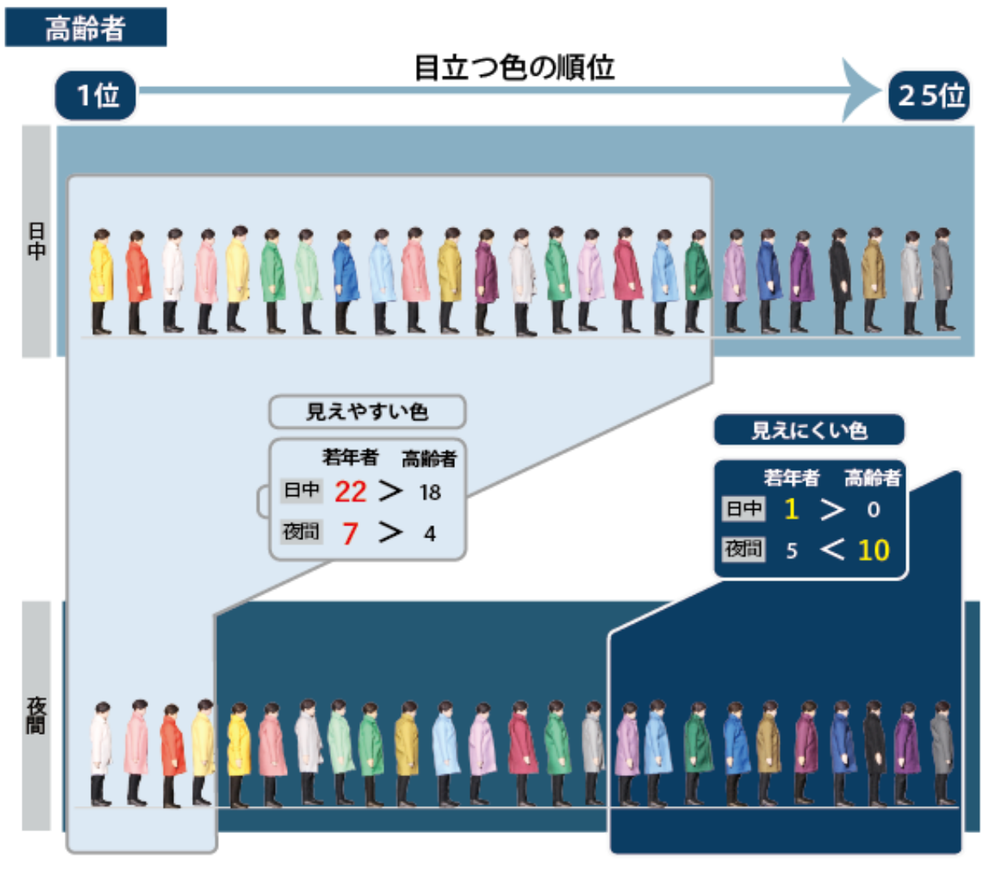
昼と夜で色の「見えやすさ」が変わる！

有彩色の服装を着た道路にいる歩行者について、「見えやすさ」がどう違うかについて調査してみました。
昼間は色味の強い鮮やかな色の服が、夜間は白っぽい明るい色の服が、ドライバーから見えやすいことが分かりました。夜間に「見えにくい色」は暗い色でした。
夜間に「見えにくい色」は、高齢ドライバーは若者より 2 倍多く、夜間は高齢ドライバーの方が歩行者がいることに気づきにくいと考えられます。

若者ドライバー



高齢ドライバー



ポイント

モノトーンでも有彩色でも、ドライバーから見えやすい色のアイテムを加えることで、より安全に配慮したファッションを楽しむことができます。

交通安全未来創造ラボ

レポート制作：相模女子大学 角田千枝特別研究員（相模女子大学学芸学部生活デザイン学科教授）

共同研究：北里大学(医療衛生学部)/お茶の水女子大学(生活科学部)　　サポート：日産自動車

NISSAN
MOTOR CORPORATION